

がん診療センター



胃がん・食道がん担当

日本医科大学千葉北総病院副院長
がん診療センター長
外科・消化器外科部長

みや した まさ お
宮下 正夫

ご挨拶

2015年4月、本院は厚生労働省から「印旛医療圏における地域がん診療連携拠点病院」の新規指定を受けました。これまで、連携協力病院として機能してまいりましたが、これからは地域がん診療連携拠点病院の要件を十分に果たすべくさらに大きく発展していくことが望まれます。そこで、今回の新規指定に合わせ、院内に「がん診療センター」が設立されました。

地域がん診療連携拠点病院の要件には、外科手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどの診療体制の充実化、がん相談支援体制の強化、がん登録と予後調査、人材の育成、情報発信などがあります。がん診療センターは、これらのがん診療に関するすべてを横断的に統括管理致します。文字通り、がん診療における診療連携の拠点として、紹介率、逆紹介率を向上させ、クリティカルパスを推進させてまいります。また、がん症例を集学的に検討するがん診療センターを毎月開催し、研修会や講演会も数多く企画してまいります。これらは、ポスター、ホームページなどを通じて広くご案内し、連携医療機関の皆様のご参加を呼びかけ、連携を一層深めてまいりたいと考えています。

日本医科大学千葉北総病院は、がん医療の拠点として新たな幕開けを迎えました。皆様のご期待に応えるべく一丸となって努力致します。ここにあらためまして、ご指導ご鞭撻を心からお願いする次第です。

今後この冊子では順を追ってがん診療担当者をご紹介します。



がん診療センターの使命

がんに関して、診療、教育、啓発、相談支援、登録などを統括的に行います

- ♡ 安全で効果的な外科療法、化学療法、放射線療法、緩和ケアの実施
- ♡ キャンサーボードにおける集学的治療の導入
- ♡ がんに関する知識の普及
- ♡ がん診療に係わる人材の育成
- ♡ 相談支援の充実と実施
- ♡ がん登録の実施と登録情報の分析、発信
- ♡ クリニカルパスの推進
- ♡ がんに関する先進的な研究の促進



2015年7月31日発行

日本医科大学千葉北総病院

〒270-1694 千葉県印西市鎌刈1715
TEL 0476-99-2057 FAX 0476-99-1991
<http://hokuso-h.nms.ac.jp/page/706.html>

Our Mission to Cancer

vol. 01



ご挨拶

日本医科大学千葉北総病院
院長 せい の よし ひこ
清野 精彦

この度当院は、厚生労働省健康局の厳正な審議のもと、印旛保健医療圏の新規「地域がん診療連携拠点病院」の指定を頂きました。

わが国の重要医療政策である「地域がん診療連携拠点病院」構想のもと、わたくし達は、成田赤十字病院や、東邦大学医療センター佐倉病院、東京女子医科大学附属八千代医療センター、聖隷佐倉市民病院などの「がん診療連携協力病院」、地域医療機関の先生方との連携協力体制の充実を図り、「質の高いがん診療」、「がん患者さんに対する相談支援」、「住民へのがん診療情報の提供」に努めて参ります。

当院は開院以来、「地域中核病院としての機能」を基盤に、本学がわが国で初めて設立したドクターヘリ事業を最大活用した「救命救急、急性期脳卒中、循環器救急など高度急性期医療」を展開しております。この度、「地域がん診療連携拠点病院」の指定を頂き、わたくし達は新たな使命に取り組んで参ります。

開院21周年、当院は新たなステージを迎え、地域医療の発展と特色ある大学病院の使命遂行に努めて参ります。

関係諸機関、諸先生のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

地域がん診療連携拠点病院

日本医科大学千葉北総病院

